

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	スポーツ推進委員活動事業			事務事業コード	30460100
概要	スポーツ推進委員会が中心となって、地域におけるスポーツ教室及びレクリエーション事業の企画運営並びに地域スポーツ活動の指導助言等を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	法定事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和47年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市スポーツ推進委員に関する規則、府中市スポーツ推進委員候補者選考基準要綱				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	スポーツ推進委員、市民（在勤・在学者を含む）、市民団体等				
事業目標	社会環境の変化に伴うスポーツの役割の多様化や、市民のスポーツに対するニーズの変化を捉えたスポーツ振興を図るため、スポーツ推進委員の活動に対する支援を通じて、スポーツ推進体制の強化を図る。				
事業内容	スポーツ推進委員がスポーツ振興のコーディネーターとして、市と協働して、スポーツ教室、レクリエーション事業の企画運営、地域スポーツ活動の指導助言を行う。また、関東スポーツ推進委員研究大会や東京都スポーツ推進委員協議会等にスポーツ推進委員を派遣する。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)							
① ※数値の比較や推移で評価することがないため指標の設定は行わない	-	計画値	-	-	-	-	1 2 3 4 5 6 7 8							
	-	実績	-	-	-	-	□ □ □ □ □ □ □ □							
要因の具体的内容							要因の類型(※)							
		計画値					1 2 3 4 5 6 7 8							
		実績					□ □ □ □ □ □ □ □							
要因の具体的内容														

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	4,220,000	3,659,000	4,172,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	4,220,000	3,659,000	4,172,000	0	0	0
予算現額	4,201,000	3,611,000	0	0	0	0
決算額	3,541,419	3,358,354	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	3,541,419	3,358,354	0	0	0	0
執行率	84.3%	93.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.10	1.20				
職員人件費	8,618,288	9,599,185				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	318,876	286,843				
総コスト	12,478,583	13,244,382	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
市のスポーツ振興のコーディネーターとして、スポーツ教室、レクリエーション事業の企画運営、地域スポーツ活動の指導助言を行うとともに、コミスポ協力者等の育成を図った。また、その中で、コロナ禍での新たな取組として、自宅で簡単にできるレクリエーションの動画の作成・公開を行った。 ▼スポーツ推進委員 員数 22人	新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となったが、withコロナの視点により必要な対策を行うとともに、オンライン動画作成・配信し、在宅でも可能な運動不足の解消やレクリエーション活動を紹介するなど新たな取組を実施し、市民が身近な場所でスポーツに親しむ機会の提供を図ることができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼市のスポーツ振興のコーディネーターとして、スポーツ教室、レクリエーション事業の企画運営、地域スポーツ活動の指導助言、スポーツ指導者の育成を継続して行う。 ▼近隣7市（本市含む）のスポーツ推進委員と連携して、地域活動についての課題の検討と情報交換を行うため、スポーツ推進委員第9ブロック研究大会を実施する。	withコロナの視点により必要な対策を行うことで、気軽にスポーツに親しめるイベントの開催や各種イベントに委員を派遣するほか、近隣7市のスポーツ推進委員と第9ブロック研究大会を実施し、スポーツ推進委員の資質向上を図る。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
市のスポーツ振興のコーディネーターとして、スポーツ教室、レクリエーション事業の企画運営、地域スポーツ活動の指導助言を行うとともに、コミスポ協力者等の育成を図った。また、コロナ禍における取組として、自宅で簡単にできるレクリエーションの動画の作成・公開を行ったほか、「広域地区別研修会第9ブロック」では幹事市として研修会を実施した。 ▼スポーツ推進委員 員数 21人 ▼各種講習会や東京都の研究大会等への委員派遣 派遣回数7件 派遣人数32人	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施が難しい状況が続いていたが、予定した事業の多くを実施することができた。昨年度、明星中学校・高等学校と締結した協働協定をもとに、当該校と推進委員が連携して、ポッチャの普及を図ることができた。また、第9ブロック広域地区別研修会では幹事市として、2年ぶりに対面での事業実施を円滑に行うことができ、他市との連携を深めることができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
市のスポーツ振興のコーディネーターとして、スポーツ教室、レクリエーション事業の企画運営、地域スポーツ活動の指導助言、スポーツ指導者の育成を行う。	スポーツ推進委員の任期替えに伴い、新たな体制となるが、新任委員の育成を図りつつ、各種事業を実施するほか、明星高校との連携した取り組みを継続して進めることにより、ポッチャの普及啓発等を図る。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性					
A 重点化・拡大して継続		第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、市民が主体的に参画する地域スポーツ活動の普及・促進を図るため、スポーツ推進委員がスポーツ振興のコーディネーターとして、市と協働して、スポーツ教室、レクリエーション事業の企画運営、地域スポーツ活動の指導助言を行うとともに、講習会を通して府中コミスポ協力者の育成が図られるよう、スポーツ推進委員の活動を支援していく。また、スポーツ推進委員が、地域からの上方やニーズをくみ取る、市民と行政とのパイプ役として活動できるように必要な支援を行う。					
B 現状のまま継続							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20px;">1</td> <td>大幅な見直しは必要ない（右欄に理由を具体的に記載）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>見直しには法令等の改正が必須（右欄に法令等の名称を記載）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>現状では見直しが不可能（右欄に理由を具体的に記載）</td> </tr> </table>			1	大幅な見直しは必要ない（右欄に理由を具体的に記載）	2	見直しには法令等の改正が必須（右欄に法令等の名称を記載）	3
1	大幅な見直しは必要ない（右欄に理由を具体的に記載）						
2	見直しには法令等の改正が必須（右欄に法令等の名称を記載）						
3	現状では見直しが不可能（右欄に理由を具体的に記載）						
C 見直して継続	B						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20px;">1</td> <td>見直し・縮小</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>他事業との整理・統合</td> </tr> </table>	1	見直し・縮小	2	他事業との整理・統合	1		
1	見直し・縮小						
2	他事業との整理・統合						
D 休止・廃止等							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20px;">1</td> <td>休止</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>廃止</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>完了</td> </tr> </table>	1	休止	2	廃止	3	完了	
1	休止						
2	廃止						
3	完了						

6 構成事業一覧

(単位:円)

No.	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	05	1627500	スポーツ推進委員活動費	3,555,000	3,279,854	4,068,000
2	01	50	35	05	1631000	負担金 関東スポーツ推進委員研究大会	6,000	0	6,000
3	01	50	35	05	1632000	負担金 東京都スポーツ推進委員協議会	88,000	78,500	88,000
4	01	50	35	05	1633000	負担金 第9ブロック研究大会	10,000	0	10,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							3,659,000	3,358,354	4,172,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	社会体育指導者育成事業			事務事業コード	30460200
概要	ジュニアスポーツ指導者及びコミスポ協力者等に対する講習会及び研修会を実施する。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中コミスポ協力者登録制度運営要綱				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民、コミスポリーダー、ジュニアスポーツ指導者及びスポーツ推進委員他				
事業目標	市民が、生涯を通して、自己の能力・適性、興味・関心などに応じ、主体的にスポーツ文化を豊かに享受することのできるスポーツライフを構築するためには、その先導者となるスポーツ指導者の存在が重要となることから、指導者などの人材の育成を図る。				
事業内容	府中コミスポ協力者登録制度への登録促進を図り、スポーツ指導者の知識や経験に合わせた活動機会を提供するとともに、登録者を対象とした講習会などを実施し、知識や技術の獲得を支援する。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)							
① 講習会、研修会の実施回数	6	計画値	6	7	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
	回	実績	1	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、研修参加者の忌避感などから集合研修等の実施が困難であったことから、実績値が計画値を下回った。													
		計画値					要因の類型(※)							
		実績					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容														

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	426,000	412,000	447,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	426,000	412,000	447,000	0	0	0
予算現額	426,000	403,000	0	0	0	0
決算額	207,750	201,950	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	207,750	201,950	0	0	0	0
執行率	48.8%	50.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	0.12	0.12				
職員人件費	940,177	959,919				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	34,786	28,684				
総コスト	1,182,713	1,190,553	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数 1回 延参加者数 21人 その他予定していた事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画の縮小せざるを得ない状況となったが、感染対策としてオンラインにより開催した研修については、計画通り実施することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数 延2回 ▼スポーツ推進委員内部研修会 (兼) コミスポ協力者研修会 実施回数 延1回 ▼スポーツ推進委員障害者スポーツ研修会 実施回数 延3回 ▼市民スポーツ公開講座 実施回数 延1回	感染対策としてオンライン開催による研修会を継続して実施するほか、指導者等に求められる専門性や資質向上につながる研修や講習会となるよう、その内容について更なる改善に向けた検討を行うとともに、コロナ禍で休止している研修会等の再開に向けて取り組む。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数1回、延参加者 27人 その他予定していた事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、研修参加者の忌避感などから集合研修等の再開が困難であった事業もあったが、トップチームの協力を連携して実施したオンライン研修会は、スポーツ指導者等の専門性や資質向上の一助となったものと捉えており、市民スポーツの振興につなげることができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数 延2回 ▼スポーツ推進委員内部研修会 (兼) コミスポ協力者研修会 実施回数 延1回 ▼スポーツ推進委員障害者スポーツ研修会 実施回数 延3回 ▼市民スポーツ公開講座 実施回数 延1回	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休止している研修会等の再開を図るとともに、指導者スキルの獲得に結び付けられるよう、引き続きトップチームからの派遣講師による研修会等を実施し、地域のスポーツ指導者等の育成を図る。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、市民が主体的に参画する地域スポーツ活動の普及・促進を図るため、スポーツ指導者の知識や技術の獲得のサポートを図り、地域のスポーツ指導者等の育成に取り組む。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)		
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	1	
C 見直して継続		
1 見直し・縮小		
2 他事業との整理・統合		
D 休止・廃止等		
1 休止		
2 廃止		
3 完了		

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1636000	社会体育指導者育成事業費	412,000	201,950	447,000
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							412,000	201,950	447,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	スポーツの生活化推進事業			事務事業コード	30460300
概要	地域において各種スポーツイベントや教室などを開催するほか、地域イベントへの指導者派遣等を行い、スポーツの生活化を図る。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市スポーツ指導者派遣要綱他				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学者を含む）、市民団体等				
事業目標	様々な世代を対象としたスポーツ教室の開催のほか、各文化センター圏域における各種スポーツイベントの開催を通じて、日常生活にスポーツの定着を図る。				
事業内容	地域の団体が行う各種行事等への指導者を派遣するとともに、文化センター圏域コミュニティ協議会に地域の実情に即したスポーツ事業の実施を委託。また、スポーツ教室の開催や総合・地域体育館での様々な年代を対象とした各種教室を行う。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)								
① 指導者派遣事業の派遣回数	12	計画値	13	14	14	15	15	1	2	3	4	5	6	7	8
	回	実績	7	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、指導者派遣を必要とするイベントなどの開催が行われなかったことから、実績値が計画値を下回った。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

(※) 要因の類型

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	18,323,000	14,955,000	14,633,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	1,664,000	1,490,000	1,443,000	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	121,000	81,000	0	0	0
一般財源	16,659,000	13,344,000	13,109,000	0	0	0
予算現額	18,293,000	14,864,000	0	0	0	0
決算額	9,538,966	12,998,538	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	911,000	1,458,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	87,000	0	0	0	0
一般財源	8,627,966	11,453,538	0	0	0	0
執行率	52.1%	87.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	0.65	0.15				
職員人件費	5,092,625	1,199,898				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	188,426	35,855				
総コスト	14,820,017	14,234,291	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼指導者派遣事業 件数 7回 延派遣者数 25人 ▼スポーツの生活化推進事業 文化センターコミュニティ圏域協議会 11団体 ▼スポーツ機会拡大事業 事業数 4件 延参加者数 541人 ▼スポーツ教室運営事業 実施回数 3回 延参加者数 64人 ▼スポーツ活動運営事業 延参加者数 22,199人		新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となったが、中でも地域の団体が行う各種事業等へ指導者を派遣するとともに、各文化センター圏域コミュニティ協議会への事業を委託することで、定期的にスポーツに親しむ「機会」と「場」を提供し、日常生活へのスポーツの定着を図るための一助とすることができた。



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼指導者派遣事業 件数 11回 ▼スポーツの生活化推進事業 文化センターコミュニティ圏域協議会 11団体 ▼スポーツ教室運営事業 参加者数 延800人 ▼スポーツ活動運営事業 参加者数 延36,300人	withコロナの視点により必要な対策を行うことで、引き続き、定期的にスポーツに親しむ「機会」と「場」を提供し、日常生活へのスポーツ定着を図る。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼指導者派遣事業 件数 7回 延派遣者数 24人 ▼スポーツの生活化推進事業 文化センターコミュニティ圏域協議会 11団体 ▼スポーツ教室運営事業 実施回数 35回 延参加者数 1,178人 ▼スポーツ活動運営事業 延参加者数 43,434人		コロナ禍に当たる令和2年から3年度までの間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施が難しい状況が続いていたが、withコロナの視点により、必要な感染症対策を行ったことにより、概ね計画通りに、事業を行うことができた。他方で、指導者派遣事業は指導者派遣を必要とするイベントなどの開催が行われなかったことに伴い、実績値が計画値を下回った。



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼指導者派遣事業 件数 11回 ▼スポーツの生活化推進事業 文化センターコミュニティ圏域協議会 11団体 ▼スポーツ教室運営事業 参加者数 延800人 ▼スポーツ活動運営事業 参加者数 延36,300人	withコロナの視点により必要な対策を行うことで、引き続き、定期的にスポーツに親しむ「機会」と「場」を提供し、日常生活へのスポーツ定着を図る。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続		第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実に向けて、地域の体育施設等において、様々な世代を対象としたスポーツ教室を開催するとともに、各文化センター圏域において各種スポーツイベントなどの開催を通じて、日常生活へのスポーツの定着やライフステージに応じたスポーツ活動の促進を図る。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)	B	
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)		
C 見直して継続	1 見直し・縮小	
	2 他事業との整理・統合	
D 休止・廃止等	1 休止	
	2 廃止	
	3 完了	

(単位:円)

6 構成事業一覧

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1637000	スポーツの生活化推進事業費	1,546,000	1,343,367	1,470,000
2	01	50	35	10	1639000	市民スポーツ教室運営費	635,000	252,666	539,000
3	01	50	35	25	1644000	総合体育館スポーツ活動運営費	4,584,000	4,040,284	4,492,000
4	01	50	35	25	1645000	地域体育館スポーツ活動運営費	8,190,000	7,362,221	8,132,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							14,955,000	12,998,538	14,633,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	社会体育奨励事業			事務事業コード	30460400
概要	都民体育大会等への選手派遣のほか、スポーツ活動の支援及び顕彰等を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市スポーツ活動奨励事業援助に関する要綱、市民スポーツ賞の顕彰に関する要綱				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民、市内スポーツ団体				
事業目標	市民の競技スポーツ振興に関わる事業の実施のほか、国際大会や全国的な大会などで優秀な成績を収めた際に市民等を顕彰することにより、スポーツに対する関心喚起や活動の継続的な活動の支援を図る。				
事業内容	都民体育大会等への市代表選手の派遣等のほか、アスリートの顕彰等を行う。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)									
① 都民体育大会等への選手派遣数	1,003	計画値	1,009	1,016	1,022	1,028	1,028	1	2	3	4	5	6	7	8	
	人	実績	853	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、概ね計画どおりに各種事業を実施することができた。															
		計画値						要因の類型(※)								
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	7,815,000	7,789,000	7,113,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	7,815,000	7,789,000	7,113,000	0	0	0
予算現額	7,783,000	7,752,000	0	0	0	0
決算額	399,916	6,865,049	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	399,916	6,865,049	0	0	0	0
執行率	5.1%	88.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	0.43	0.33				
職員人件費	3,368,967	2,639,776				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	124,651	78,882				
総コスト	3,893,534	9,583,707	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼大会派遣事業 派遣者数 延5人 ▼市民スポーツの顕彰 顕彰数 個人6人・1団体	新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となったが、東京2020大会が開催されたため、その出場者等に対する顕彰は増加した。	



A 重点化・拡大
 B 現状のまま継続
 C 見直し
 D 休止・廃止
 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼都民体育大会選手派遣 延1回以上 ▼都民生涯スポーツ大会派遣 延1回以上 ▼都民スポレクふれあい大会 延1回以上 ▼市民スポーツの顕彰 延1回以上	都民体育大会等への市代表選手の派遣など、市民の競技スポーツ振興に向けて取り組むほか、国内外のスポーツ競技大会において、優秀な成績を収めた市民及び市内のスポーツ団体に対し、その榮譽をたたえるための顕彰を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼都民体育大会選手派遣 延派遣者数 381人 ▼都民生涯スポーツ大会派遣 延派遣者数 155人 ▼都民スポレクふれあい大会 延派遣者数 65人 ▼市民スポーツの顕彰 顕彰数 個人1人・11団体	コロナ禍に当たる令和2年から令和3年度までの間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施が難しい状況が続いていたため、派遣事業数や顕彰実績等の減少傾向が続いていたが、多くの事業が再開されたことに伴い、対象となる事業数等が回復傾向となった。	



A 重点化・拡大
 B 現状のまま継続
 C 見直し
 D 休止・廃止
 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼都民体育大会選手派遣 延1回以上 ▼都民生涯スポーツ大会派遣 延1回以上 ▼都民スポレクふれあい大会 延1回以上 ▼市民スポーツの顕彰 延1回以上	都民体育大会等への市代表選手の派遣など、市民の競技スポーツ振興に向けて取り組むほか、国内外のスポーツ競技大会において、優秀な成績を収めた市民及び市内のスポーツ団体に対し、その榮譽をたたえるための顕彰を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続		B
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)		
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	1	
C 見直して継続		
1 見直し・縮小		
2 他事業との整理・統合		
D 休止・廃止等		
1 休止		
2 廃止		
3 完了		

(単位:円)

6 構成事業一覧

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1638000	社会体育奨励費	7,259,000	6,355,049	6,583,000
2	01	50	35	10	1646000	負担金 市町村総合体育大会	530,000	510,000	530,000
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							7,789,000	6,865,049	7,113,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	市民スポーツ大会等運営事業			事務事業コード	30460600
概要	市民体育大会を始めとするスポーツ大会のほか、ジュニアスポーツ大会、また家族や仲間と気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーション事業等を実施する。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業		事業開始年度	昭和33年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、市民体育大会開催基準要項他				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学者を含む）				
事業目標	ジュニアからシニアまで、市民がそれぞれのライフステージにあわせて、自主的・自発的にスポーツ活動に親しめる場や機会を創出し、市民のスポーツ活動を促進する。				
事業内容	<p>競技的スポーツの成果発表や気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションの機会等を提供するため、市民スポーツ大会等の実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民体育大会（夏季・秋季・冬季）の実施 スポーツ大会として、①小・中学生が対象のジュニアスポーツ大会（軟式野球競技、サッカー競技等）、②壮年層が対象の壮年ソフトボール大会、③高齢者が対象のシニアスポーツ大会選抜野球競技、④市内外のチームも参加可能な府中駅伝競走大会等の実施 レクリエーション事業として、ウォーキングイベント等の実施 				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)								
① スポーツ大会参加者数	17,500	計画値	17,524	17,549	17,573	17,598	17,598	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	15,325	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、概ね計画どおりに各種事業を実施することができた。(降雪のため1事業を中止とした。)しかしながら、コロナ禍に当たる過去2年間事業実施できていなかったこともあり、参加者数は減少した。														
② レクリエーション事業等参加者数(人)	3,000	計画値	3,052	3,104	3,156	3,208	3,208	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	2,374	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、概ね計画どおりに各種事業を実施することができた。しかしながら、コロナ禍に当たる過去2年間事業実施できていなかったこと、また、ポッチャ関連の事業はパラスポーツ普及事業に移行したこともあり、参加者数は従来に比べて減少した。														

(※)要因の類型

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	49,615,000	48,239,000	47,419,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	3,000,000	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	294,000	294,000	0	0	0	0
一般財源	49,321,000	47,945,000	44,419,000	0	0	0
予算現額	23,032,000	48,370,000	0	0	0	0
決算額	10,817,727	45,367,328	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	43,156	2,629,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	272,000	0	0	0	0
一般財源	10,774,571	42,466,328	0	0	0	0
執行率	47.0%	93.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	2.80	2.55				
職員人件費	21,937,460	20,398,269				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	811,684	609,542				
総コスト	33,566,871	66,375,139	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼市民体育大会 (夏季大会 0人、秋季大会 0人、冬季大会 0人) ▼スポーツ大会 事業数 1件 延参加チーム数 9チーム 延参加者数 124人 ▼ジュニアスポーツ大会 事業数 4件 延参加チーム数 170チーム 延参加者数 2,226人 ▼レクリエーション事業 事業数 2件 延参加者数 392人 ▼歩いて知ろうわがまち府中! 延参加者数 1,440人	R 3年度評価 (Check)	新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となったが、中でもウォーキングイベント「歩いて知ろうわがまち府中!」については、感染症対策として、例年1日間で開催していた事業をスタンプラリー形式に改め、1か月間に渡る開催に変更したことにより、大幅に参加者数が増加した。



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼市民体育大会 (夏季大会 2種目、秋季大会 27種目、冬季大会 1種目) ▼スポーツ大会 事業数 3件 ▼ジュニアスポーツ大会 事業数 6件 ▼レクリエーション事業 事業数 7件 ▼歩いて知ろうわがまち府中! 1件	withコロナの視点により必要な対策を行うことで、コロナ禍に当たる令和2年度から3年度までの間に実施ができなかった各種事業を再開を図り、ジュニアから高齢者まで、幅広い層が参加できるスポーツ等の継続実施や日頃の練習の成果を発表できる場の提供に努める。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼市民体育大会 (夏季大会 2種目 延参加者数 646人、秋季大会 26種目 延参加者数 11,158人、冬季大会 1種目 延参加者数 103人) ▼スポーツ大会 事業数 2件 延参加者数 285人 ▼ジュニアスポーツ大会 事業数 6件 延参加者数 3,133人 ▼レクリエーション事業 事業数 4件 延参加者数 2,046人 ▼歩いて知ろうわがまち府中! 延参加者数 328人	R 4年度評価 (Check)	コロナ禍に当たる令和2年から3年度までの間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施が難しい状況が続いていたが、withコロナの視点により、必要な感染症対策を行ったことにより、概ね計画通りに、事業を行うことができた。



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼市民体育大会 (夏季大会 2種目、秋季大会 26種目、冬季大会 1種目) ▼スポーツ大会 事業数 3件 ▼ジュニアスポーツ大会 事業数 6件 ▼レクリエーション事業 事業数 5件 ▼歩いて知ろうわがまち府中! 1件	withコロナの視点により、引き続き必要な感染症対策を実施し、計画的な事業の実施に努めるとともに、コロナ禍に一時的に中止等となった事業の式典を中心に振り返りを行い、事業の見直しに向けた検討を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実に向けて、地域の体育施設において、市民の競技的スポーツ活動に対して、日ごろの活動発表の場とスポーツを通じた地域交流の場としてジュニアからシニアにわたる幅広い年代を対象とした各種スポーツ大会を開催するほか、親子や家族が気軽にスポーツをすることの喜びや楽しさを体験できるスポーツ・レクリエーションを開催し、ライブステージに応じたスポーツ活動の促進を図る。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)		
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	1	
C 見直して継続		1 見直し・縮小
		2 他事業との整理・統合
D 休止・廃止等		1 休止
		2 廃止
		3 完了

6 構成事業一覧

(単位:円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1633500	負担金 東京都市町村ポッチャ大会	10,000	2,602	10,000
2	01	50	35	10	1640000	市民体育大会運営費	24,862,000	23,934,962	25,630,000
3	01	50	35	10	1641000	スポーツ大会運営費	17,146,000	16,372,275	17,126,000
4	01	50	35	10	1642000	レクリエーション事業運営費	2,802,000	2,016,309	2,517,000
5	01	50	35	10	1643100	歩いて知ろうわがまち府中運営費	3,419,000	3,041,180	2,136,000
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							48,239,000	45,367,328	47,419,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	スポーツ振興活動支援事業			事務事業コード	30460700
概要	市内のスポーツ団体などが実施する事業やジュニアスポーツ活動等に対して、補助金の交付による財政援助及びその他の必要な支援を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和52年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市補助金等交付規則、体育団体活動事業補助金交付要綱等				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	府中市体育協会に加盟している団体、府中市体育協会加盟団体に準じる団体、ジュニアスポーツ団体、部活動を除く高校生以下の個人と団体				
事業目標	府中市体育協会加盟競技団体などが実施する事業や、ジュニアスポーツ活動、市民及び市内で日常活動しているスポーツクラブや個人が、全国大会、関東大会に出場する際の経費に対して、必要な支援を行うことにより、市内のスポーツ活動の機会拡充を促進する。				
事業内容	▼府中市体育協会に加盟している団体、または府中市体育協会加盟団体に準ずる団体の実施事業に対する補助（体育団体活動事業）。 ▼全国・関東大会に出場する、部活動を除く高校生以下の市内個人・団体に対する補助（全国大会等出場者）。 ▼市内に在住する小・中学生のクラブ員1名以上の健全育成のために、継続的、計画的かつ民主的な運営をされている成人団体の活動経費に対する補助（ジュニア活動事業）。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移					計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	要因の類型(※)									
① 体育団体活動事業補助金交付事業参加人数	13,310	計画値	13,393	13,476	13,560	13,643	13,643	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	12,454	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	概ね計画どおりに各種事業を実施することができたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の対象事業が行われなかったことから、実績値が計画値を下回った。														
② ジュニアスポーツ活動事業補助金交付団体会員数	3,380	計画値	3,401	3,422	3,443	3,465	3,465	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	2,819	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	交付団体はほぼ横ばいだが、交付団体会員数は新型コロナウイルス感染症の影響でコロナ禍前に比べ減少していると考えられ、実績値が計画値を下回った。														

(※) 要因の類型

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	5,152,000	5,019,000	5,150,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	5,152,000	5,019,000	5,150,000	0	0	0
予算現額	5,152,000	5,019,000	0	0	0	0
決算額	3,621,235	4,554,881	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	100,000	0	0	0	0
一般財源	3,621,235	4,454,881	0	0	0	0
執行率	70.3%	90.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	0.70	0.45				
職員人件費	5,484,365	3,599,694				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	202,921	107,565				
総コスト	9,308,521	8,262,140	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼体育団体活動事業費補助 対象団体数 16団体 (体育協会加盟団体11団体、ジュニアスポーツ団体3団体、その他スポーツ団体2団体) ▼スポーツ大会参加補助 対象件数 9件 (全国大会出場7件、関東大会出場2件) ▼ジュニアスポーツ活動事業費補助 対象団体数 87団体	新型コロナウイルス感染症の影響により、従来対象としていた多くの事業等が実施されなかったため、例年に比べ補助件数が減少した。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)	
▼体育団体活動事業費補助 対象団体数 28団体 (体育協会加盟団体20団体、ジュニアスポーツ団体5団体、その他スポーツ団体3団体) ▼スポーツ大会参加補助 対象件数 20件 (全国大会出場10件、関東大会出場10件) ▼ジュニアスポーツ活動事業費補助 対象団体数 87団体	新型コロナウイルス感染症の影響が事業の一部に生じているが、スポーツ団体や市民のスポーツ活動に必要な支援を行うことにより、市内のスポーツ活動の機会拡充を図る。	

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼体育団体活動事業費補助 対象団体数 27団体 (体育協会加盟団体19団体、ジュニアスポーツ団体5団体、その他スポーツ団体3団体) ▼スポーツ大会参加補助 対象件数 7件 (全国大会出場3件、関東大会出場4件) ▼ジュニアスポーツ活動事業費補助 対象団体数 85団体	新型コロナウイルス感染症の影響により、従来対象としていた事業のうち実施されなかった事業があったが、再開した事業も多くあったため、必要な支援等を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)	
▼体育団体活動事業費補助 対象団体数 28団体 (体育協会加盟団体20団体、ジュニアスポーツ団体5団体、その他スポーツ団体3団体) ▼スポーツ大会参加補助 対象件数 20件 (全国大会出場10件、関東大会出場10件) ▼ジュニアスポーツ活動事業費補助 対象団体数 87団体	各スポーツ団体等や市民のスポーツ活動に必要な支援を行うことにより、市内のスポーツ活動の普及促進を図る。	

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続		第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、市民が主体的に参画する地域スポーツ活動の普及・促進を図るため、府中市体育協会加盟競技団体などが実施する事業や、ジュニアスポーツ活動、市民及び市内で日常活動しているスポーツクラブや個人が、全国大会、関東大会に出場する際の経費に対して、必要な支援を行うことにより、市内のスポーツ活動の機会拡充を図る。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)	B	
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)		
C 見直して継続		
1 見直し・縮小	1	
2 他事業との整理・統合		
D 休止・廃止等		
1 休止		
2 廃止		
3 完了		

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1647000	補助金 体育団体活動事業費	2,068,000	2,027,699	2,242,000
2	01	50	35	10	1648000	補助金 スポーツ大会参加	840,000	440,082	840,000
3	01	50	35	10	1649000	補助金 ジュニアスポーツ活動事業費	2,111,000	2,087,100	2,068,000
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							5,019,000	4,554,881	5,150,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	スポーツタウン府中発展事業				事務事業コード	30460800
概要	スポーツに対する興味関心を喚起する機会の提供等を行う。					
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課	
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業	
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	令和4年度～	
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり					
根拠法令等	スポーツ基本法					
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称		
対象	市民（市外を含む）、市民団体、民間事業者、トップチーム、市職員など					
事業目標	「スポーツタウン府中」のPRのほか、ライフステージやライフスタイルの変化によってスポーツ活動を断念することなく、市民の誰もがそれぞれの体力や能力・年齢・目的に応じ、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツを楽しむことができる機会を提供する。					
事業内容	「第2次府中市スポーツ推進計画」の基本理念である「スポーツタウン府中の発展」に向けて、女性のスポーツ機会促進イベント（ヨガイイベント）の開催など、スポーツに対する関心を喚起するための取組を行う。					

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)								
① スポーツ実施率	60.8	計画値	61.1	61.4	61.6	61.9	61.9	1	2	3	4	5	6	7	8
	%	実績	59.4	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
要因の具体的内容	調査項目「スポーツや運動することの妨げになっているもの」について、基準年度と令和4年度を比較すると、経済的な事情(8.6%)、スポーツへの関心が薄い(6.6%)理由の割合が増えた。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	0	4,268,000	7,088,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	0	4,268,000	7,088,000	0	0	0
予算現額	0	5,313,000	0	0	0	0
決算額	0	3,855,219	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	0	3,855,219	0	0	0	0
執行率	0.0%	72.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	0.00	1.98				
職員人件費	0	15,838,656				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	0	473,291				
総コスト	0	20,167,166	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容
R 4 新規事業のため、実績なし	R 4 新規事業のため、実績なし	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼スポーツタウン府中啓発グッズ及びPR動画の制作 ▼女性のスポーツ機会促進イベント (ヨガイベント) 実施回数 延1回	屋外用バナーフラッグを、中心市街地に掲出し、イベント時にはのぼりや横断幕等を掲げるとともに、スポーツを知る・考えるきっかけとなるような周知啓発チラシを公立小中学校に配布することによって、可視的にスポーツタウン府中にふれる機会を創出し、PRにつなげる。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容
▼スポーツタウン府中啓発グッズ及びPR動画の制作 ▼女性のスポーツ機会促進イベント (ヨガイベント) の開催 実施回数3回 延参加者 130人 ▼野球オーストラリア代表キャンプ関連事業 (交流イベントの開催他) 実施回数5回 延参加者 2,320人	屋外用バナーフラッグやのぼり、横断幕の掲示により、可視的にスポーツタウン府中にふれる機会を創出したほか、スポーツを知る・考えるきっかけとなるような周知啓発チラシを公立小中学校に配布することによって、スポーツを考えるきっかけを創出した。また、スポーツを中断・断念しやすい子育て世代の女性をターゲットにした事業を実施することで、継続的にスポーツの実施を促す機会を創出することができた。このほか、野球オーストラリア代表キャンプを受け入れ、公開練習などの交流イベントの開催を通じて、国内外・市内外にスポーツタウン府中の魅力を発信することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼スポーツタウン府中啓発グッズ及びPR動画の制作 ▼女性のスポーツ機会促進イベント (ヨガイベント) の開催 実施回数 延3回 ▼スポーツタウン府中推進月間の創設 ▼東京都主催「自転車ロードレース (多摩地域)」の開催協力 ▼専用SNSアカウントによる情報発信	令和4年度の事業に加え、よりスポーツにふれる機会を増やす仕組みづくりや、SNS等の情報発信媒体も強化しつつ、効果的なPR方法を検討し、実施していく。また、東京都主催「自転車ロードレース (多摩地域)」の開催に当たっては、スポーツタウン府中の魅力を市内外に発信するとともに、大会気運醸成を図る。

R 6年度における事業の位置付け	事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続 B 現状のまま継続 1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	B 第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、本計画の基本理念である「スポーツタウン府中の発展」のため、「スポーツタウン府中」を市内外に広くPRする取り組みを進めるとともに、当該計画の全体目標であるスポーツ実施率向上のため、スポーツ活動を行っていない方のきっかけづくりや関心喚起、またライフステージの変化によってスポーツ活動を断念することがなく、日常的・継続的にスポーツへの関わりを意識していただけるような取り組みを進める。
C 見直して継続 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合	
D 休止・廃止等 1 休止 2 廃止 3 完了	1

6 構成事業一覧

(単位:円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1643120	スポーツタウン府中発展事業費	4,268,000	3,855,219	4,103,000
2	01	50	35	10	1643140	女子野球タウン推進事業費			2,985,000
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							4,268,000	3,855,219	7,088,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	パラスポーツ普及啓発事業			事務事業コード	30460900
概要	障害者スポーツ（パラスポーツ）への理解促進や興味関心を喚起する機会の提供等を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	令和4年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民、市民団体（在勤・在学を含む）、民間事業者など				
事業目標	障害の有無にかかわらず、市民が共にスポーツを楽しむことができるよう、障害者スポーツの理解促進や環境づくりに取り組むとともに、東京2020大会のレガシーとして、パラスポーツの普及を図る。				
事業内容	東京2020大会が開催されたことでパラスポーツの認知度も向上していることから、国際大会の成果をレガシーとして引き継ぎ、市民に幅広くPRするとともに、ポッチャをはじめとする各競技の特徴を捉え、その普及に向けて、パラリンピアンをはじめとするアスリート等と連携したパラスポーツ体験会その他の取組を行う。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)								
① 障害者スポーツに関わった市民の割合	7.1	計画値	7.4	7.8	8.1	8.5	8.548	1	2	3	4	5	6	7	8
	%	実績	6.6	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
要因の具体的内容	上半期を中心に事業を実施したが、上半期まではコロナ禍の影響があり、人員を制限しての事業実施となったことにより、減少の要因の一つとなったものと考えられる。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	0	2,000,000	1,900,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	950,000	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	0	2,000,000	950,000	0	0	0
予算現額	0	2,000,000	0	0	0	0
決算額	0	1,990,783	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	385,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	0	1,605,783	0	0	0	0
執行率	0.0%	99.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	0.00	0.88				
職員人件費	0	7,039,402				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	0	210,351				
総コスト	0	9,240,536	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容
R 4新規事業のため、実績なし	R 4新規事業のため、実績なし	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼障害者スポーツの体験イベント 実施回数 延4回 ▼障害者スポーツの普及啓発事業(教室等) 実施回数 延4回 ▼ポッチャ大会 実施回数 延2回	ポッチャをはじめ、障害者スポーツ(パラスポーツ)の普及啓発を図るため、パラアスリートや日本財団パラスポーツサポートセンターと連携した体験型イベントなどの開催を通じて障害者スポーツ(パラスポーツ)への理解促進や環境づくりを進める。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容
▼パラスポーツの体験事業・出前講座等(スポーツ推進委員関係) 実施回数 9回 延参加者 2,212人 ▼パラスポーツの体験事業・講習会等(あすチャレ!運動会他) 実施回数 4回、延参加者 380人 ▼ポッチャ大会 実施回数 1回 延参加者 152人	関係課(障害福祉部門)や関係団体と連携し、障害者スポーツ(パラスポーツ)の魅力を広くPRするとともに、パラスポーツの魅力を感じられるイベント(体験型・啓発型の事業)の実施を通じて、障害者スポーツ普及啓発を図ることができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼パラスポーツの体験事業・出前講座等(スポーツ推進委員関係) 実施回数 延4回 ▼パラスポーツの体験事業・講習会等(あすチャレ!運動会他) 実施回数 延4回 ▼ポッチャ大会 実施回数 延1回	引き続きポッチャを中心に、障害者スポーツ(パラスポーツ)の普及啓発を図るため、パラアスリートや日本財団パラスポーツサポートセンターと連携した体験型イベントなどの開催を通じて障害者スポーツ(パラスポーツ)への理解促進や環境づくりを進める。

R 6年度における事業の位置付け	事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続 B 現状のまま継続 1 大幅な見直しは必要ない(右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須(右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能(右欄に理由を具体的に記載)	B 第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実に向けて、東京2020大会のレガシーを活かし、パラリンピック競技を中心とした障害者スポーツの体験会等を実施することにより、障害者スポーツの普及を図っていく。
C 見直して継続 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合	
D 休止・廃止等 1 休止 2 廃止 3 完了	1

(単位:円)

6 構成事業一覧

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1643130	パラスポーツ普及啓発事業費	2,000,000	1,990,783	1,900,000
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							2,000,000	1,990,783	1,900,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	学校開放運営事業			事務事業コード	30461000
概要	市民が身近な場所でスポーツ活動が行えるよう、学校教育上支障のない範囲で、学校施設の地域開放を実施する。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	46	スポーツ活動の普及・促進	事業類型	法定事業・任意事業混在
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭52年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、学校教育法、社会教育法、府中市立学校施設使用条例 等				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学者を含む）、府中市社会教育（体育）関係団体他				
事業目標	市民が身近な場所でスポーツ活動ができるよう、学校教育上支障のない範囲で学校施設を活用し、「身近にあるスポーツ環境の場の整備」の推進を図る。				
事業内容	学校、教育委員会及び利用団体との連携により、学校教育に支障のない時間帯において、夏季の学校プールを含め、学校の体育館及び校庭等の施設を活用し、身近にあるスポーツの場として、学校開放運営事業を実施する。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)								
① 学校開放(体育館・校庭等のスポーツ活動) 利用人数	191,755	計画値	192,953	194,152	19,535	196,549	196,549	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	327,888	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、概ね計画どおりに各種事業を実施することができた。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

(※) 要因の類型

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	18,225,000	20,130,000	20,573,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	700,000	0	0	0	0
一般財源	18,225,000	19,430,000	20,573,000	0	0	0
予算現額	10,322,000	22,141,000	0	0	0	0
決算額	6,333,697	21,334,352	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	625,218	0	0	0	0
一般財源	6,333,697	20,709,134	0	0	0	0
執行率	61.4%	96.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.00	0.95				
職員人件費	7,834,807	7,599,355				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	289,887	227,084				
総コスト	14,458,391	29,160,791	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
身近なところで継続的なスポーツ活動ができるよう、市内のクラブに対し、小・中学校体育館などの開放事業を実施した。 ▼体育館 実施校数 33校 利用クラブ 294クラブ ▼校庭 実施校数 26校 利用クラブ 70クラブ	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の開放を休止せざるを得ない期間等もあったが、必要な感染対策を行うことで、学校教育に支障のない範囲で開放を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼体育館 実施校数 33校 ▼校庭 実施校数 26校 ▼プール 実施校数 2校	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業に影響が生じているが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、学校教育に支障のない範囲で開放を実施する。 また、一部地域プールの廃止に伴い、第十小学校・第十中学校において、学校プールの開放を試行的に実施する。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
身近なところで継続的なスポーツ活動ができるよう、市内のクラブに対し、小・中学校体育館などの開放事業を実施した。 ▼体育館 実施校数 33校 利用クラブ 309クラブ ▼校庭 実施校数 26校 利用クラブ 73クラブ ▼プール 実施校数 2校 延利用人数 1,322人	コロナ禍に当たる令和2年から3年度までの間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施が難しい状況が続いていたが、withコロナの視点により、必要な感染症対策を行ったことにより、概ね計画通りに、事業を行うことができた。また、一部地域プールの廃止にあわせて、第十中学校に加えて、新たに第十小学校とにおいて学校プール開放を試行実施を開始することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼体育館 実施校数 33校 ▼校庭 実施校数 26校 ▼プール 実施校数 2校	引き続き、学校教育に支障のない範囲で開放を実施し、市のスポーツ実施率の向上に向け、団体利用の調整等を図る。また、第十小学校・第十中学校の夏休み期間のプール開放についても継続して実施する。

R 6年度における事業の位置付け	事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続 B 現状のまま継続 1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載) C 見直して継続 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合 D 休止・廃止等 1 休止 2 廃止 3 完了	B 第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実を図るため、学校、教育委員会、利用団体の連携により、夏季の学校プールの地域開放を含む学校開放運営事業を実施し、身近にあるスポーツ活動の場の整備を図る。 1

(単位:円)

6 構成事業一覧

No.	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	1643000	学校開放運営費	20,130,000	21,334,352	20,573,000
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							20,130,000	21,334,352	20,573,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	総合体育館管理運営事業				事務事業コード	30470100
概要	総合体育館の管理運営を行う。					
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課	
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業	
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和46年度～	
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり					
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育館条例及び同施行規則					
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称		
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）、市内・市外スポーツ団体					
事業目標	市民にスポーツ及びレクリエーションの普及を図り、心身の健康と豊かな市民生活の向上に寄与するとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。					
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行うとともに、市民のスポーツ活動の拠点施設として、市民体育大会をはじめとする全市民的な大規模なイベントから、比較的小規模なスポーツ教室などの利用に至るまで、多様な市民のスポーツニーズへの対応とともに、体育館利用者のスポーツ活動の支援を図る。					

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)								
① 総合体育館の年間利用者数	235,013	計画値	236,482	237,951	239,420	240,889	240,889	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	208,932	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値より27,550人下回ったものの、前年度からは69,273人増加した。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	187,207,000	185,390,000	204,037,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	42,507,000	47,107,000	33,897,000	0	0	0
一般財源	144,700,000	138,283,000	170,140,000	0	0	0
予算現額	184,823,000	200,340,000	0	0	0	0
決算額	178,875,712	190,726,912	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	25,245,928	45,591,085	0	0	0	0
一般財源	153,629,784	145,135,827	0	0	0	0
執行率	96.8%	95.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	2.45	2.45				
職員人件費	19,195,277	19,598,336				
月額制会計年度任用職員数	1.5	1.5				
月額制会計年度任用職員人件費	4,873,038	4,827,174				
(間接経費)						
間接経費	1,145,067	944,211				
総コスト	204,089,094	216,096,633	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼一般公開 (個人利用・指導者付一般公開含む) 延利用者数 25,933人 ▼貸切利用 延利用者数 109,326人 ▼自主事業 延利用者数 4,400人	安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、一般公開、各種教室や大会など、市民の総合的なスポーツ活動の場として利用できるよう、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼一般公開、各種教室や大会など、市民の総合的なスポーツ活動の場として利用できるよう、施設の管理運営に努める。 ▼総合体育館の適切な維持管理等を目的とした改修計画を検討するため、劣化診断調査を実施する。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼一般公開 (個人利用・指導者付一般公開含む) 延利用者数 41,913人 ▼貸切利用 延利用者数 156,578人 ▼自主事業 延利用者数 10,441人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
一般公開、各種教室や大会など、市民の総合的なスポーツ活動の場として利用できるよう、施設の管理運営に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続		B
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)		
C 見直して継続	1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合	1
D 休止・廃止等	1 休止 2 廃止 3 完了	

6 構成事業一覧

(単位:円)

No.	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	25	1702000	総合体育館管理運営費 業務運営委託料	30,047,000	30,046,500	30,047,000
2	01	50	35	25	1703000	総合体育館管理運営費 管理委託料	71,899,000	72,037,900	72,519,000
3	01	50	35	25	1704000	総合体育館管理運営費 光熱水費及び燃料費	46,061,000	48,843,212	58,084,000
4	01	50	35	25	1705000	総合体育館管理運営費 諸経費	37,383,000	39,799,300	43,387,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							185,390,000	190,726,912	204,037,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	地域体育館管理運営事業			事務事業コード	30470200
概要	市内の地域体育館（日吉体育館を含む6館）の管理運営を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和58年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育館条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学等を含む）、市内スポーツ団体等				
事業目標	市民にスポーツ及びレクリエーションの普及を図り、心身の健康と豊かな市民生活の向上に寄与するとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行うとともに、年齢や体力に合わせた運動を行う「健康づくり教室」を始めとする各種スポーツ教室のほか、地域の関係団体などと連携して「スポーツ・レクリエーション」などのイベントを実施することにより、スポーツを通じた地域住民の交流を図る。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移					計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	要因の類型(※)									
① 地域体育館等の年間利用者数	225,809	計画値	227,220	228,631	230,042	231,454	231,454	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	173,918	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値より53,302人下回った。※2館の改修工事による長期休館及び新型コロナウイルス感染拡大防止のための人数制限を行ったため、利用人数が大幅に減少した。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	111,611,000	117,437,000	128,628,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	17,993,000	17,351,000	17,367,000	0	0	0
一般財源	93,618,000	100,086,000	111,261,000	0	0	0
予算現額	111,760,000	123,653,000	0	0	0	0
決算額	109,912,299	115,806,727	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	10,472,648	11,944,181	0	0	0	0
一般財源	99,439,651	103,862,546	0	0	0	0
執行率	98.3%	93.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.95	1.95				
職員人件費	15,277,874	15,598,676				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	565,279	466,121				
総コスト	125,755,452	131,871,524	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼一般公開 延利用者数 56,722人 ▼貸切利用 延利用者数 体育室 45,068人・会議室など 30,330人 ▼自主事業 延利用者数 15,658人	安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、市民の憩いの場、地域コミュニティの場、スポーツに親しむ場として広く利用できるよう、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
市民の憩いの場、地域コミュニティの場、スポーツに親しむ場として広く利用できるよう、一般公開や各種教室の開催するとともに、地域体育館運営協議会と連携を図り、施設の管理運営に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼一般公開 延利用者数 60,164人 ▼貸切利用 延利用者数 体育室 50,722人・会議室など 35,197人 ▼自主事業 延利用者数 27,835人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
市民の憩いの場、地域コミュニティの場、スポーツに親しむ場として広く利用できるよう、一般公開や各種教室の開催するとともに、地域体育館運営協議会と連携を図り、施設の管理運営に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続		第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めていく。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)		
C 見直して継続	B	
D 休止・廃止等	1	
1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合 1 休止 2 廃止 3 完了		

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	25	1665000	地域体育館管理運営費 業務運営委託料	64,295,000	64,295,000	72,460,000
2	01	50	35	25	1666000	地域体育館管理運営費 管理委託料	21,839,000	21,030,189	21,810,000
3	01	50	35	25	1667000	地域体育館管理運営費 光熱水費及び燃料費	10,411,000	11,239,684	16,627,000
4	01	50	35	25	1668000	地域体育館管理運営費 諸経費	20,892,000	19,241,854	17,731,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30						合 計	117,437,000	115,806,727	128,628,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	野球場維持管理事業			事務事業コード	30470300
概要	府中市民球場、市民第一野球場及び市民第二野球場の管理運営を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和25年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）、市内・市外スポーツ団体				
事業目標	市民の体育及びレクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行うとともに、市民球場においては、「するスポーツ」のみならず、「みるスポーツ」や「女子野球タウンの推進」など、様々な視点から施設環境の充実等を図る。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の類型(※)								
① 野球場の年間利用者数	132,390	計画値	133,217	134,045	134,872	135,700	135,700	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	137,844	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値より4,627人上回った。「女子野球タウンの推進」やオーストラリア代表チームのキャンプ等の開催により施設の認知度及び魅力の向上に努めたため、計画値を上回る実績値となった。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						1	2	3	4	5	6	7	8
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	2
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	67,485,000	76,475,000	84,807,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	18,283,000	18,258,000	17,388,000	0	0	0
一般財源	49,202,000	58,217,000	67,419,000	0	0	0
予算現額	69,987,000	84,070,000	0	0	0	0
決算額	66,686,893	76,417,541	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	14,564,397	12,762,864	0	0	0	0
一般財源	52,122,496	63,654,677	0	0	0	0
執行率	95.3%	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.85	1.85				
職員人件費	14,494,393	14,798,744				
月額制会計年度任用職員数	0.1	0.1				
月額制会計年度任用職員人件費	324,869	321,812				
(間接経費)						
間接経費	565,279	466,121				
総コスト	82,071,434	92,004,217	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼市民球場 延利用時間数 1,331時間 延利用者数 25,541人 ▼第一野球場 延利用時間数 4,707時間 延利用者数 64,958人 ▼第二野球場 延利用時間数 3,748時間 延利用者数 38,789人	安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼市民球場での高校野球東京大会をはじめ、市民体育大会などの各種大会や練習に広く利用できるよう、施設の維持管理に努める。 ▼市民球場外壁等の改修工事や1階トイレ等改修に伴う実施設計に向けた準備を行う。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼市民球場 延利用時間数 1,619時間 延利用者数 37,920人 ▼第一野球場 延利用時間数 4,761時間 延利用者数 62,477人 ▼第二野球場 延利用時間数 3,738時間 延利用者数 37,447人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
▼市民球場での高校野球東京大会をはじめ、市民体育大会などの各種大会や練習に広く利用できるよう、施設の維持管理に努める。 ▼市民球場外壁等の改修工事や1階トイレ等改修工事等に向けた準備を行う。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。また、市民球場においては、トップチーム等と連携し、女子野球タウン推進に向けた取り組みを進める。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)		
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	1	
C 見直して継続		
1 見直し・縮小		
2 他事業との整理・統合		
D 休止・廃止等		
1 休止		
2 廃止		
3 完了		

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1652000	野球場管理費 管理委託料	56,251,000	51,431,964	58,637,000
2	01	50	35	15	1653000	野球場管理費 光熱水費及び燃料費	13,871,000	17,932,380	19,991,000
3	01	50	35	15	1654000	野球場管理費 諸経費	6,353,000	7,053,197	6,179,000
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							76,475,000	76,417,541	84,807,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	市民陸上競技場維持管理事業			事務事業コード	30470400
概要	市民陸上競技場の管理運営を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和25年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）、市内・市外スポーツ団体				
事業目標	市民の体育及びレクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行う。 なお、本施設は、300mトラックの競技場をはじめ、会議室等を有する市民陸上競技場は、市民大会等の各種大会や市内外を問わず、個人や団体に使用されている。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)								
① 陸上競技場の年間利用者数	73,027	計画値	73,483	73,940	74,396	74,853	74,853	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	63,305	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値より10,178人下回ったものの、前年度からは8,861人増加した。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	2
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	17,902,000	14,887,000	16,281,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	5,868,000	5,864,000	5,869,000	0	0	0
一般財源	12,034,000	9,023,000	10,412,000	0	0	0
予算現額	18,327,000	15,652,000	0	0	0	0
決算額	15,367,081	15,086,577	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	5,058,688	4,649,708	0	0	0	0
一般財源	10,308,393	10,436,869	0	0	0	0
執行率	83.8%	96.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.15	1.15				
職員人件費	9,010,028	9,199,219				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	333,369	274,891				
総コスト	24,710,478	24,560,687	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼貸切利用 件数 258件 延利用時間数 878時間 延利用者数 13,762人 ▼団体利用 件数 11件 延利用時間数 39時間 延利用者数 300人 ▼個人利用 延利用者数 40,382人	安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼身近で気軽にできるスポーツとして、初心者から愛好家まで、健康増進やコミュニケーション振興の場として利用できるよう、施設の維持管理に努める。 ▼陸上競技場2階通路等の改修に向けた準備を行う。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼貸切利用 件数 270件 延利用時間数 1,170時間 延利用者数 25,383人 ▼団体利用 件数 0件 延利用時間数 0時間 延利用者数 0人 ▼個人利用 延利用者数 37,922人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
身近で気軽にできるスポーツとして、初心者から愛好家まで、健康増進やコミュニケーション振興の場として利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け	事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続 B 現状のまま継続 1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	B 第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めていく。
C 見直して継続 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合	
D 休止・廃止等 1 休止 2 廃止 3 完了	1

(単位:円)

6 構成事業一覧

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1655000	市民陸上競技場管理費 管理委託料	9,200,000	9,085,298	9,567,000
2	01	50	35	15	1656000	市民陸上競技場管理費 光熱水費	2,010,000	2,768,245	2,655,000
3	01	50	35	15	1657000	市民陸上競技場管理費 諸経費	3,677,000	3,233,034	4,059,000
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							14,887,000	15,086,577	16,281,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	庭球場維持管理事業			事務事業コード	30470500
概要	府中市民庭球場ほか13か所の庭球場の管理運営を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和3年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）、市内・市外スポーツ団体				
事業目標	市民の体育及びレクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行う。 なお、市民庭球場、武蔵台・小柳・栄町・平和の森庭球場はナイター利用が可能であるほか、本施設は、クレールコート（武蔵台庭球場）、ハードコート（西府庭球場）及び砂入り人工芝コート（その他12か所）で構成されている。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移					計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	要因の類型(※)									
① 庭球場の年間利用者数	309,728	計画値	311,664	313,600	315,535	317,471	317,471	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	316,081	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値より4,417人上回った。定期的な巡回による不具合の早期発見及び迅速な修理対応等を行い、可能な限り施設利用に支障が無いよう努めたため。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	35,941,000	34,653,000	36,589,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	35,744,000	34,653,000	36,589,000	0	0	0
一般財源	197,000	0	0	0	0	0
予算現額	35,941,000	35,750,000	0	0	0	0
決算額	34,226,653	34,239,698	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	34,299,699	34,239,698	0	0	0	0
一般財源	-73,046	0	0	0	0	0
執行率	95.2%	95.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	2.35	2.35				
職員人件費	18,411,796	18,798,404				
月額制会計年度任用職員数	0.1	0.1				
月額制会計年度任用職員人件費	324,869	321,812				
(間接経費)						
間接経費	710,223	585,639				
総コスト	53,673,542	53,945,553	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼人工芝コート (12か所) 延利用時間 80,067時間 延利用者数 273,060人 ▼ハードコート (1か所) 延利用時間 4,164時間 延利用者数 10,735人 ▼クレーコート (1か所) 延利用時間 6,014時間 延利用者数 20,192人		安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。


 A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼初心者から愛好家まで、健康増進や利用者間の親交を深める場として利用できるよう、施設の維持管理に努める。 ▼西府庭球場の改修に向けた準備を行う。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼人工芝コート (12か所) 延利用時間 83,040時間 延利用者数 288,507人 ▼ハードコート (1か所) 延利用時間 2,483時間 延利用者数 6,233人 ▼クレーコート (1か所) 延利用時間 5,897時間 延利用者数 21,341人		安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。


 A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
初心者から愛好家まで、健康増進や利用者間の親交を深める場として利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めていく。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)		
C 見直して継続	1	
1 見直し・縮小		
2 他事業との整理・統合		
D 休止・廃止等		
1 休止		
2 廃止		
3 完了		

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1658000	庭球場管理費 管理委託料	23,985,000	23,914,039	24,953,000
2	01	50	35	15	1659000	庭球場管理費 光熱水費	4,141,000	5,099,839	5,238,000
3	01	50	35	15	1660000	庭球場管理費 諸経費	6,527,000	5,225,820	6,398,000
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							34,653,000	34,239,698	36,589,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	運動場維持管理事業				事務事業コード	30470600
概要	市内のゲートボール場、運動場等の管理・運営を行う。					
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課	
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業	
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和45年度～	
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり					
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則					
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称		
対象	市民（在勤・在学等を含む）、市内スポーツ団体等					
事業目標	市民の体育及びレクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。					
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行う。					

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移					計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	要因の類型(※)									
① 運動場の年間利用者数	300,100	計画値	301,976	303,851	305,727	307,603	307,603	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	310,151	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値を8,175人上回る実績値となった。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	2
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	30,307,000	30,848,000	30,612,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	130,000	152,000	155,000	0	0	0
一般財源	30,177,000	30,696,000	30,457,000	0	0	0
予算現額	33,650,000	30,970,000	0	0	0	0
決算額	28,695,640	25,141,851	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	143,390	220,851	0	0	0	0
一般財源	28,552,250	24,921,000	0	0	0	0
執行率	85.3%	81.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.45	1.45				
職員人件費	11,360,470	11,599,015				
月額制会計年度任用職員数	0.1	0.1				
月額制会計年度任用職員人件費	324,869	321,812				
(間接経費)						
間接経費	449,324	370,506				
総コスト	40,830,303	37,433,184	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼是政地区ソフトボール場 延利用時間 798時間 利用者数 延10,317人 ▼是政地区一般野球場 延利用時間 2,372時間 利用者数 延15,850人 ▼調布基地跡地野球場 延利用時間 19,868時間 利用者数 延135,341人 ▼住吉地区野球場 延利用時間 0時間 利用者数 延0人 ▼調布基地跡地サッカー場 延利用時間 11,367時間 利用者数 延77,240人 ▼是政地区運動広場 延利用時間 1,551時間 利用者数 延17,763人 ▼小柳町運動広場 延利用時間 2,377時間 利用者数 延32,356人	安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
ジュニア世代を中心に、幅広い世代の方がスポーツに親しむ場として広く利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼是政地区ソフトボール場 延利用時間 837時間 延利用者数 10,852人 ▼是政地区一般野球場 延利用時間 2,411時間 延利用者数 16,050人 ▼調布基地跡地野球場 延利用時間 10,671時間 延利用者数 148,220人 ▼住吉地区野球場 延利用時間 0時間 延利用者数 0人 ▼調布基地跡地サッカー場 延利用時間 6,886時間 延利用者数 83,880人 ▼是政地区運動広場 延利用時間 1,429時間 延利用者数 16,269人 ▼小柳町運動広場 延利用時間 4,129時間 延利用者数 34,880人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
ジュニア世代を中心に、幅広い世代の方がスポーツに親しむ場として広く利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めていく。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)		
2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)		
3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	1	
C 見直して継続		
1 見直し・縮小		
D 休止・廃止等	2 他事業との整理・統合	
	1 休止	
	2 廃止	
	3 完了	

6 構成事業一覧

(単位:円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1669000	運動場管理費 管理委託料	25,693,000	20,977,946	24,621,000
2	01	50	35	15	1670000	運動場管理費 光熱水費	713,000	619,862	659,000
3	01	50	35	15	1671000	運動場管理費 諸経費	4,032,000	3,014,289	4,908,000
4	01	50	35	15	1672000	ゲートボール場管理費 管理委託料	298,000	296,632	311,000
5	01	50	35	15	1673000	ゲートボール場管理費 光熱水費	34,000	33,816	34,000
6	01	50	35	15	1674000	ゲートボール場管理費 諸経費	78,000	199,306	79,000
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							30,848,000	25,141,851	30,612,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	サッカー場維持管理事業			事務事業コード	30470700
概要	市民サッカー場及び府中朝日フットボールパークの管理運営を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和44年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）、市内・市外スポーツ団体				
事業目標	市民の体育及びレクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	<p>利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行う。</p> <p>なお、府中朝日フットボールパークは、令和元年7月に「JOC認定競技別強化センター」の認定を受け、今後も当面の間、7人制ラグビー日本代表の強化活動を行う拠点施設の一つとして活用される予定であることから、今後も関係団体と連携し、「するスポーツ」のみならず、「みるスポーツ」や「ラグビーのまち府中の推進」など、様々な視点から施設環境の充実等を図る。</p>				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)								
① 市民サッカー場及び府中朝日フットボールパークの年間利用者数	47,698	計画値	47,996	48,294	48,592	48,891	48,891	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	173,914	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	令和4年度実績値は、計画値の3倍以上となる125,918人上回る実績値となった。大会の主催者等とのコミュニケーションを密に行い、施設の認知度の向上やトップチーム等の「みるスポーツ」や「するスポーツ」の充実に向けたため。														
		計画値					要因の類型(※)								
		実績					1	2	3	4	5	6	7	8	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	2
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	82,438,000	65,613,000	70,371,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	3,476,000	4,033,000	4,172,000	0	0	0
一般財源	78,962,000	61,580,000	66,199,000	0	0	0
予算現額	76,512,000	65,212,000	0	0	0	0
決算額	60,065,288	54,795,038	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	3,245,087	3,621,520	0	0	0	0
一般財源	56,820,201	51,173,518	0	0	0	0
執行率	78.5%	84.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.55	1.55				
職員人件費	12,143,951	12,398,948				
月額制会計年度任用職員数	0.1	0.1				
月額制会計年度任用職員人件費	324,869	321,812				
(間接経費)						
間接経費	478,314	394,410				
総コスト	73,012,422	67,910,207	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼市民サッカー場 延利用時間 3,075時間 利用者数 延47,731人 ▼府中朝日フットボールパーク (R3.11より一般開放) 延利用時間 541時間、利用者数 延8,905人	令和3年11月より一般供用を再開した府中朝日フットボールパークを始め、各サッカー場において、安全で快適なスポーツ環境を維持するため、修繕その他の施設整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、施設の管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動を支援することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
市民体育大会などで利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
▼市民サッカー場 延利用時間 3,345時間 延利用者数 51,934人 ▼府中朝日フットボールパーク 延利用時間 4,109時間 延利用者数 38,100人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
市民体育大会などで利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めていく。
B 現状のまま継続		
1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)		
C 見直して継続	1	
1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合		
D 休止・廃止等		
		1 休止 2 廃止 3 完了

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1678000	サッカー場管理費 管理委託料	51,191,000	43,048,467	52,122,000
2	01	50	35	15	1679000	サッカー場管理費 光熱水費及び燃料費	6,804,000	4,918,469	5,531,000
3	01	50	35	15	1680000	サッカー場管理費 諸経費	7,618,000	6,828,102	12,718,000
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30						合 計	65,613,000	54,795,038	70,371,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	プール管理運営事業			事務事業コード	30470800
概要	屋外プール（府中市民プール、美好水遊び広場、府中市民総合プール及び西府プール）の管理運営を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	その他の事務事業		事業開始年度	昭和28年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）等				
事業目標	市民の体育及びレクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	<p>利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように施設の管理運営を行う。</p> <p>なお、府中市民プール及び西府プールについては、平成29年1月に策定した「学校施設の更なる活用と地域プールの見直しに係る基本方針」に基づき、令和8年度を目途に、利用状況を始めとする市民ニーズの動向などを考慮した上で、施設の廃止を含めた検討を行う。</p>				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移					計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	要因の類型(※)									
① 府中市民プール、美好水遊び広場、府中市民総合プール及び西府プールの年間利用者数	102,979	計画値	103,623	104,266	104,910	105,554	105,554	1	2	3	4	5	6	7	8
	人	実績	63,866	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	コロナ禍や熱中症対策等社会的要請の変化への対応が求められ、安全を確保しながらの運営対策として人数制限を行ったため、令和4年度実績値は、計画値より41,688人下回った。一方で定員に対する利用者の割合は、人数制限を反映した数値を上限とすると、H26 R1までの利用率を上回った。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						1	2	3	4	5	6	7	8
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	2
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	140,998,000	110,047,000	107,234,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	15,694,000	16,346,000	8,676,000	0	0	0
一般財源	125,304,000	93,701,000	98,558,000	0	0	0
予算現額	56,795,000	111,692,000	0	0	0	0
決算額	35,363,216	106,553,380	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	213,276	18,406,998	0	0	0	0
一般財源	35,149,940	88,146,382	0	0	0	0
執行率	62.3%	95.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.45	1.45				
職員人件費	11,360,470	11,599,015				
月額制会計年度任用職員数	0.1	0.1				
月額制会計年度任用職員人件費	324,869	321,812				
(間接経費)						
間接経費	449,324	370,506				
総コスト	47,497,879	118,844,713	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 C 見直して継続
新型コロナウイルス感染症の影響により、プールの開催自体は中止となったが、次年度の開催に向けて感染対策・熱中症対策として事前予約システムの導入など、感染症への必要な対策を検討するとともに施設の維持管理に必要な点検等を行った。	新型コロナウイルス感染症の影響により、プール開催は中止となったが、次年度の開催に向けて安全で快適なスポーツ環境を維持するため、施設整備等に取り組むことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
▼市民の憩いの場、地域コミュニティの場として広く利用できるよう、施設の維持管理に努める。 ▼事前予約システムの導入など、コロナ禍における適切な感染症対策を図ったうえで、プールの運営を行う。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、施設の適切な管理運営を行う。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
【開催日数】 ▼総合プール：47日 その他のプール：38日 【利用状況】 ▼総合プール 延利用者数 45,780人 ▼市民プール 延利用者数 7,107人 ▼美好水遊び広場 延利用者数 6,307人 ▼西府プール 延利用者数 4,672人	安全で快適に施設を利用できるよう、必要な修繕等の施設整備を行なうとともに、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、適切に施設の管理運営を行うことができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
市民の憩いの場、地域コミュニティの場として広く利用できるよう、施設の維持管理に努める。	安全で快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の整備等を図り、利用者のスポーツ活動を支援するとともに、適切に施設の管理運営を行う。

R 6年度における事業の位置付け	事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続 B 現状のまま継続 1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載) C 見直して継続 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合 D 休止・廃止等 1 休止 2 廃止 3 完了	B 第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めていく。また、総合プール及び地域プール(市民、美好水遊び広場、西府)については、今後の市民のプール需要や施設の老朽化の進行具合を踏まえ、今後の施設の在り方について公共施設マネジメントの考え方にに基づき検討する。 1

(単位:円)

6 構成事業一覧

No.	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1661000	プール管理運営費 業務運営委託料	70,524,000	66,894,300	68,397,000
2	01	50	35	15	1662000	プール管理運営費 管理委託料	8,007,000	6,831,597	6,734,000
3	01	50	35	15	1663000	プール管理運営費 光熱水費	15,901,000	17,435,554	17,470,000
4	01	50	35	15	1664000	プール管理運営費 諸経費	15,615,000	15,391,929	14,633,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							110,047,000	106,553,380	107,234,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	体育施設整備事業			事務事業コード	30470900
概要	市内の体育館及び体育施設の改修工事等を行う。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業		事業開始年度	昭和25年度～
見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり				
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例及び同施行規則並びに府中市体育館条例及び同施行規則				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（在勤・在学、市外在住者を含む）、市内・市外スポーツ団体				
事業目標	安全で快適なスポーツ環境を整備するため、適切かつ計画的な施設の維持管理等に努め、施設利用者の増加を目指す。				
事業内容	利用者が安全・快適にスポーツ施設を利用できるように、経年劣化等により、老朽化した施設及び設備の改修を計画的に実施するとともに、公施設マネジメント推進プランその他関連計画に基づき、老朽化対策を含め、計画的かつ効率的な施設保全手法の検討等を行う。また、地域体育館の体育室に係る空調設置、市民球場外壁改修工事をはじめ、朝日体育館及び地域プール（4か所）の廃止（解体）等を行う。				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)								
① 市内体育館（日吉体育館を除く）における空調設備整備施設の割合	16.7	計画値	50	83.3	100	100	100	1	2	3	4	5	6	7	8
	%	実績	50	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	計画的に空調設備の整備を図り、整備事業を推進した。														
		計画値						要因の類型(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	2
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	348,664,000	633,560,000	498,022,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	100,000,000	290,000,000	290,000,000	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	228,000,000	289,000,000	169,000,000	0	0	0
一般財源	20,664,000	54,560,000	39,022,000	0	0	0
予算現額	350,929,000	551,868,000	0	0	0	0
決算額	337,165,840	500,690,717	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	210,944,000	277,058,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	208,000,000	0	0	0	0
一般財源	126,221,840	15,632,717	0	0	0	0
執行率	96.1%	90.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	1.60	1.60				
職員人件費	12,535,691	12,798,914				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	463,819	382,458				
総コスト	350,165,350	513,872,089	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> ▼市民球場及び陸上競技場外壁等改修工事 ▼住吉庭球場改修工事 ▼地域プール（4プール）及び朝日体育館解体に伴う実施設計委託 ▼地域体育館体育室空調和設備設置に伴う実施設計委託 ▼総合体育館第一武道場改修工事 など 	老朽化が進む体育施設において、施設整備を図ることで、安全で快適なスポーツ環境を整備することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
<ul style="list-style-type: none"> ▼市民球場外壁等改修工事 ▼陸上競技場通路等改修工事 ▼西府庭球場改修工事 ▼地域プール（4プール）及び朝日体育館解体工事 ▼総合体育館体育室・武道場内樋等改修工事 ▼白糸台及び本宿体育館空調和設備設置工事など 	安全で快適に市施設を利用できるよう、老朽化の進む施設の整備等を図る。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> ▼市民球場バックネット及びライト側通路等改修工事 ▼府中市民陸上競技場2階通路等改修工事 ▼西府庭球場改修工事 ▼地域プール（4プール）及び朝日体育館解体工事 ▼総合体育館雨樋改修工事 ▼本宿及び白糸台体育館空調和設備設置工事 など 	施設の廃止に伴い解体工事を実施したが、するスポーツの継続性を確保するため、学校のプール開放など代替事業や近隣施設でスポーツニーズへの対応を図ることができた。また、老朽化が進む体育施設において、施設整備を図ることで、安全で快適なスポーツ環境を整備することができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
<ul style="list-style-type: none"> ▼市民球場外壁等改修工事 ▼市民球場トイレ等改修工事 ▼小柳庭球場夜間照明修繕 ▼総合体育館受変電設備維持改修工事 ▼四谷及び押立体育館空調和設備設置工事 など 	全ての利用者が安全・安心かつ快適に利用できるよう、老朽化の進む施設の整備等を図る。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、計画的保全等を図るなど、施設の維持管理に努めるとともに、今後、多くの施設において大規模改修が必要な時期を迎えることから、関係課（建築施設課）とともに、スポーツ施設全体の在り方を検討を進めていく。
B 現状のまま継続		
<ol style="list-style-type: none"> 1 大幅な見直しは必要ない（右欄に理由を具体的に記載） 2 見直しには法令等の改正が必須（右欄に法令等の名称を記載） 3 現状では見直しが不可能（右欄に理由を具体的に記載） 		
C 見直して継続	1	
<ol style="list-style-type: none"> 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合 		
D 休止・廃止等		

6 構成事業一覧

No.	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	15	1688000	体育施設整備事業費 設計委託料	3,674,000	3,245,000	
2	01	50	35	15	1690050	体育施設整備事業費 調査委託料	17,006,000	10,396,100	
3	01	50	35	15	1691010	体育施設整備事業費 市民球場外壁等改修工事費	98,879,000	19,800,000	144,528,000
4	01	50	35	15	1691130	体育施設整備事業費 市民陸上競技場通路等改修工事費	36,275,000	35,746,700	
5	01	50	35	15	1691700	体育施設整備事業費 市民球場トイレ等改修工事費			161,213,000
6	01	50	35	15	1691800	体育施設整備事業費 市民球場植栽整備費			11,100,000
7	01	50	35	15	1693000	体育施設整備事業費 庭球場改修工事費	89,379,000	81,658,280	
8	01	50	35	15	1693500	体育施設整備事業費 庭球場照明設備改修工事費			22,800,000
9	01	50	35	15	1695030	体育施設整備事業費 地域プール解体工事費	166,432,000	145,556,400	
10	01	50	35	15	1697200	体育施設整備事業費 防球ネット新設工事費	0	7,810,000	
11	01	50	35	15	1699000	体育施設整備事業費 緊急整備工事費	1,000,000	0	1,000,000
12	01	50	35	25	1717050	体育館整備事業費 調査委託料	26,400,000	19,645,000	
13	01	50	35	25	1717570	体育館整備事業費 総合体育館雨樋改修工事費	67,104,000	62,284,200	
14	01	50	35	25	1717580	体育館整備事業費 総合体育館歩道状空地改修工事費	0	270,037	
15	01	50	35	25	1717640	体育館整備事業費 総合体育館受変電設備維持改修工事費			5,100,000
16	01	50	35	25	1717980	体育館整備事業費 地域体育館空気調和設備設置工事費	126,411,000	114,279,000	151,281,000
17	01	50	35	25	1729000	体育館整備事業費 緊急整備工事費	1,000,000	0	1,000,000
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							633,560,000	500,690,717	498,022,000

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	総合体育館移転関連事業				事務事業コード	30471000
概要	総合体育館の移転に向け、新しい総合体育館に係る整備方針等を策定する。					
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課	
	施策	47	スポーツ環境の整備	事業類型	任意事業	
	事業種別	重点プロジェクト	事業開始年度	令和3年度～	見直しの裁量	市に事業見直しの裁量あり
根拠法令等	スポーツ基本法、府中市体育館条例及び同施行規則					
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称		
対象	総合体育館					
事業目標	施設の移転に向けて、今後のスポーツ行政における中核施設としての役割や機能等を明確にする。					
事業内容	市民ニーズの調査や分析等を踏まえ、現在の総合体育館に代わる新たなスポーツ拠点として必要な機能の整理や規模等の検討を行う。					

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)							
総合体育館の移転に関する ① 市民意見を収集するイベント等の実施回数	5	計画値	8	5	5	-	1	2	3	4	5	6	7	8
	回	実績	8	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	当初の計画どおりに各種事業の実施に協力を行うことができた。													
		計画値					要因の類型(※)							
		実績					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容														

(※) 要因の類型

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	0	0	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0	0
予算現額	0	0	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0	0
執行率						
(人件費)						
職員数	0.00	0.00				
職員人件費	0	0				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	0	0				
総コスト	0	0	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容
総合体育館を含めた文化・スポーツ施設の将来のあり方を検討するため、関係課が中心となって実施した施設の現状分析やワークショップ等に必要な協力を行った。 ▼ワークショップ 4回 ▼イベントへの出展 1回	ワークショップ等の開催を通じて様々な市民意見等を得ることができたことから、総合体育館の移転を検討するに当たっての参考とすることができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
総合体育館を含めた文化・スポーツ施設の将来のあり方等を検討するため、関係課が中心となって実施する市民意見を収集するイベント等に必要な協力を行う。 ▼ワークショップ 2回 ▼オープンハウス 2回 ▼イベントへの出展 4回	関係課と連携して市民や関係団体との意見交換等を実施する機会を設け、市民ニーズの把握に努める。

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容
総合体育館を含めた文化・スポーツ施設の将来のあり方を検討するため、関係課が中心となって実施したワークショップ等に必要な協力を行った。 ▼ワークショップ 2回 ▼オープンハウス 2回 ▼イベントへの出展 4回	ワークショップ等の開催を通じて様々な市民ニーズを把握することができたことから、総合体育館の移転を検討するに当たっての参考とすることができた。	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
総合体育館を含めた文化・スポーツ施設の将来のあり方を検討するため、関係課が中心となって実施したワークショップ等に必要な協力を行う。 ▼オープンハウス 1回 ▼イベントへの出展 4回	関係課と連携して市民や関係団体との意見交換等を実施する機会を設け、市民ニーズの把握に努める。

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続 B 現状のまま継続 1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載) 2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載) 3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの場の整備・充実に向けて、総合体育館の移転に向けて、従来の機能であった「する」スポーツ利用に加え、「みる」視点として、市の特長・資源であるトップチームの観戦・応援環境の整備を行うとともに、災害時に必要な機能なども考慮しつつ、必要な機能の整理や規模、施設の運営手法などの検討を進めていく。
C 見直して継続 1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合 D 休止・廃止等 1 休止 2 廃止 3 完了		

6 構成事業一覧

(単位:円)

1	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計									

事務事業評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 事務事業の概要

事務事業名	トップチーム等連携事業			事務事業コード	30480100
概要	トップチーム等との連携を推進し、選手やチームとの交流や応援・観戦機会の提供等を行うほか、スポーツを通じたまちづくりに取り組む。				
総合計画	基本施策	4	スポーツ活動の支援	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	施策	48	トップチーム等との連携	事業類型	任意事業
	事業種別	重点プロジェクト	事業開始年度	令和4年度～	見直しの裁量
根拠法令等	スポーツ基本法				
国土強靱化地域計画	該当なし	交付金・補助金等の申請	該当なし	交付金・補助金等の名称	
対象	市民（市外を含む）、市民団体、民間事業者、トップチーム、市職員など				
事業目標	市内を拠点に活動するトップチームを地域資源と捉え、トップチームとの連携と協働により、市内スポーツ人口の裾野の拡大、地域における一体感の醸成のほか、にぎわいの創出を図る。				
事業内容	市民がトップチームやアスリートとの触れ合いや試合での活躍を楽しめる環境を整え、それらの機会を通じ、スポーツの振興やスポーツの力をいかしたまちづくりを進めるため、市内を活動拠点とする6つのトップチーム等と連携し、次に掲げる取り組みを行う。 ▼スポーツの観戦・応援機会の充実（パブリックビューイングの実施など） ▼市内トップチーム等との連携・交流イベントの開催（ボールふれあいフェスタなど） ▼近隣市との連携、スポーツを通じた府中市の魅力発信（啓発物品等を製作・PR）など ※6つのトップチーム等：FC東京（サッカー）、東芝ブレイブルーパス東京（ラグビー）、東京サントリーサンゴリアス（ラグビー）、アルパルク東京（バスケットボール）、府中アスレティックFC（フットサル）、読売ジャイアンツ女子チーム（野球）				

2 実施計画・実績(指標)

指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		要因の類型(※)							
① 市内トップチーム等と連携し実施した事業数	50	計画値	50	57	63	69	1	2	3	4	5	6	7	8
	件	実績	50	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容	ウィズコロナの視点による必要な対策を行うことで、概ね当初の計画どおりに各種事業を実施・再開できた。													
		計画値					要因の類型(※)							
		実績					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容														

- (※) 要因の類型
- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った | 8 その他 |

3 成果(参考情報) 現状分析

	1	2	3	
① 事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	1
② 受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	1
③ 多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	1

4 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	208,763,000	24,192,000	29,037,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	101,474,000	6,200,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	67,614,000	0	3,900,000	0	0	0
一般財源	39,675,000	17,992,000	25,137,000	0	0	0
予算現額	78,763,000	23,147,000	0	0	0	0
決算額	69,890,445	22,588,333	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	31,317,772	6,848,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	20,200,000	0	0	0	0	0
一般財源	18,372,673	15,740,333	0	0	0	0
執行率	88.7%	97.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(人件費)						
職員数	12.09	2.59				
職員人件費	94,705,618	20,718,241				
月額制会計年度任用職員数	0	0				
月額制会計年度任用職員人件費	0	0				
(間接経費)						
間接経費	577,666	619,103				
総コスト	165,173,729	43,925,677	0	0	0	0

5 PDCAサイクルの確認と評価・改善の方針

R 3年度実績 (Do)	R 3年度評価 (Check)	評価内容 D 休止・廃止等
R4年度新規事務事業	R4年度新規事務事業	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 3年度評価に基づく見直し (Action)

R 4年度の具体的な取組 (Plan)	R 4年度の方向性 (Plan)
<p>▼ボールふれあいフェスタ 1件 ▼ラグビーのまち府中デー 1件 ▼パブリックビューイング (ラグビー、サッカー他) 4件 ▼その他 各トップチームの試合 (ホームゲーム) への市民無料招待やバナーフラッグ等の掲出によるチームのPR、またトップチーム連絡会を開催し、情報交換・共有を行う。</p>	<p>市内を拠点に活動するトップチームとの連携・協働により、市内スポーツ人口の裾野の拡大、地域における一体感の醸成や「にぎわいの創出」を図るため、6つのトップチーム全てが参加して中心市街地 (けやき並木通り) で開催する「ボールふれあいフェスタ」をはじめ、トップチームとの交流イベントの開催のほか、トップチーム連絡会の開催準備を進める。</p>

R 4年度実績 (Do)	R 4年度評価 (Check)	評価内容 D 休止・廃止等
<p>▼ボールふれあいフェスタ 参加者数 1,673人 ▼ラグビーのまち府中デー 参加者数 1,000人 ▼パブリックビューイング (サッカー) 事業数1件 参加者数 400人 ▼パブリックビューイング (ラグビー) 事業数3件 参加者数 延600人 ▼その他 各トップチームの試合 (ホームゲーム) への市民無料招待やバナーフラッグ等の掲出によるチームのPR、またトップチーム連絡会を2回開催し、情報交換・共有を行った。</p>	<p>6つのトップチーム全てが参加するボールふれあいフェスタを、会場を中心市街地 (けやき並木通り) に移して開催したほか、ラグビー日本代表戦・サッカーワールドカップのパブリックビューイングをけやき並木通りで行い、多くの市民にスポーツに触れる機会を提供するとともに、賑わいの創出を図ることができた。また、各トップチームと連携したホームゲームの市民無料招待や、ラグビー日本代表合宿の市民公開を行い、「みるスポーツ」の機会を創出することができた。そのほか、けやき並木通りへのトップチームのバナーフラッグ掲出、183FUCHU FAN ZONEでの関連展示、駅前商業施設「くるる」大型ビジョンでの動画放映等を実施し、気運を盛り上げることができた。更に、トップチーム連絡会を開催し、市の事業への協力依頼や情報交換などを行うことができた。</p>	



A 重点化・拡大 B 現状のまま継続 C 見直し D 休止・廃止 R 4年度評価に基づく見直し (Action)

R 5年度の具体的な取組 (Plan)	R 5年度の方向性 (Plan)
<p>▼ボールふれあいフェスタ 参加者数 1,800人 ▼ラグビーのまち府中デー 参加者数 1,000人 ▼パブリックビューイング 事業数5件 参加者数 延1,000人 ▼その他 各トップチームの試合 (ホームゲーム) への市民無料招待やバナーフラッグ等の掲出によるチームのPRのほか、SNSを開設し、タイムリーに情報発信し、イベントの集客やスポーツタウン府中の魅力発信につなげる。</p>	<p>トップチーム連絡会を中心に引き続き、トップチームと連携して、各イベントを実施するとともに、その内容の充実を図るほか、これまでの取組を整理し、新たな連携事業の実施に向けた検討を進める。</p>

R 6年度における事業の位置付け		事業の位置付けの詳細と今後の方向性
A 重点化・拡大して継続	B	第2次府中市スポーツ推進計画に基づき、未来につながるスポーツ文化の形成に向けて、スポーツを活用したシティプロモーションの推進をはじめ、スポーツ振興とともに市内スポーツ人口のすそ野の拡大や地域の一体化の醸成を目指す。また、今後も引き続き、市やトップチーム間での連携を図るための仕組みづくりを検討し、スポーツ活動のみならず、スポーツを通じた交流やにぎわいのあるまちへと発展を図る。
B 現状のまま継続		
<p>1 大幅な見直しは必要ない (右欄に理由を具体的に記載)</p> <p>2 見直しには法令等の改正が必須 (右欄に法令等の名称を記載)</p> <p>3 現状では見直しが不可能 (右欄に理由を具体的に記載)</p>		
C 見直して継続	1	
<p>1 見直し・縮小</p> <p>2 他事業との整理・統合</p>		
D 休止・廃止等		

6 構成事業一覧

(単位:円)

行	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 4年度		R 5年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	50	35	10	0148900	ラグビーのまち府中推進事業費	13,140,000	12,170,341	18,048,000
2	01	50	35	10	1643110	トップチーム等連携事業費	11,052,000	9,617,839	10,989,000
3	01	50	35	10	1646100	負担金 府中調布三鷹ラグビー連携協議会	0	800,153	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							24,192,000	22,588,333	29,037,000